

報道機関各位

2017年3月24日

オピオイド誘発性便秘症治療薬 Symproic®（一般名：ナルデメジン） 米国 FDA より承認を取得

塩野義製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：手代木 功、以下「塩野義製薬」または「当社」）は、米国子会社 Shionogi Inc.（本社：米国ニュージャージー州）が米国食品医薬品局（FDA）に新薬承認申請していた「Symproic®」（一般名：ナルデメジン）について、2017年3月23日（米国東部時間）付で、“成人非がん性慢性疼痛患者におけるオピオイド誘発性便秘症”を適応症として承認を取得しましたのでお知らせいたします。

Symproic®は当社が創製した1日1回投与の末梢性 μ オピオイド受容体拮抗薬で、当社単独でグローバル開発を進めた初めての医薬品です。オピオイド鎮痛薬を用いた疼痛管理を行う上で、Symproic®はオピオイド誘発性便秘症でお困りの患者さまのQOL（Quality of Life）を改善する新たな治療選択肢となることが期待されます。

Symproic®の米国における発売時期は2017年度第2四半期を予定しております。米国販売に関しては、米国のオピオイド鎮痛薬市場におけるトップ企業のPurdue Pharma L.P.（本社：コネチカット州 Stamford、CEO：Mark Timney）と当社の米国子会社である Shionogi Inc.が連携し、発売ならびに販売の推進を図ってまいります（2016年12月19日の[リリース文](#)をご参照ください）。

塩野義製薬は、「創薬型製薬企業として社会とともに成長し続ける」ことを経営目標として掲げた中期経営計画 SGS2020 の中で、「疼痛・神経」をコア疾患領域のひとつに選択し、疼痛治療に関する諸課題を解決する革新的新薬の創製に注力しています。引き続き疼痛領域における取り組みを強化し、さまざまな痛みや疼痛治療薬による副作用でお困りの患者さまの QOL 向上に貢献してまいります。

以 上

[お問合せ先]

塩野義製薬株式会社 広報部

TEL：06-6209-7885 FAX：06-6229-9596